

長期経営ビジョン・中期経営計画

「Field of Dreams 2020」の概要と進捗状況

大阪ガスグループは、100年以上に亘るガス事業の経営を通じて培われてきた有形・無形の資産を活かしながら、長期的な視点でグループの事業構造の変革を果たしていくため、2009年3月に、2020年のあるべき姿を定めた長期経営ビジョン・中期経営計画「Field of Dreams 2020」を策定しました。

ここでは2020年のあり姿を実現するための大阪ガスグループの取り組みとそのねらいをご紹介します。

● 大阪ガスグループが目指す2020年のあり姿

「国内エネルギーサービス事業」「海外エネルギーバリューチェーン事業」「環境・非エネルギー事業」の3つの事業領域を柱に、グローバルなエネルギー・環境企業グループとして力強く発展することを目指します。



*1 LDC : Local Distribution Company (地域配給会社)

*2 IPP : 卸供給事業用発電所

海外エネルギーバリューチェーン事業	国内エネルギーサービス事業	環境・非エネルギー事業
ノウハウ・スキルの活用によるグローバルなビジネス展開	近畿圏ガス事業の深化、マルチエネルギー事業の広域展開	強みのある事業の深化・拡大と、環境事業の開拓・育成
目標とする事業規模比率		
1	2	1

● 2020年のあり姿を実現するための取り組み

ビジネスフィールドの拡大

「既存事業の深化」と「新規事業分野・拠点の拡大」による事業領域の拡大

総額1兆5,000億円の投資による3つの事業領域の柱の確立

2010年3月期～2021年3月期（12年間）の投資規模 **1兆5,000億円 [7,000億円*]**

既存事業品質向上投資：7,000億円 [3,000億円*]



新規事業拡大投資：8,000億円 [4,000億円*]



国内エネルギーサービス
1,800 億円

* 2010年3月期～2014年3月期（5年間）の投資規模

強靱な事業構造の確立

3つの事業間のシナジーの発揮とリスク分散によるグループ総合力の最大化

事業ポートフォリオの最適化による環境変化に強い事業構造の確立

● 大阪ガスグループの長期経営目標

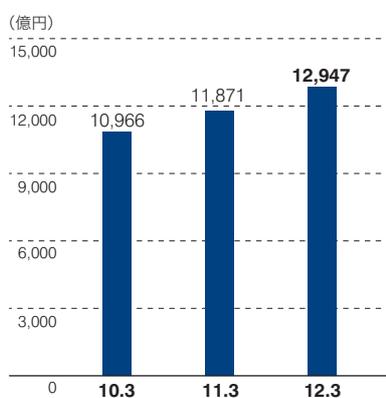
(連結)	2009年3月期実績	2014年3月期想定	2021年3月期想定
売上高	1兆3,267億円 ▶	1兆6,000億円 ▶	2兆円
総資産	1兆4,524億円 ▶	1兆8,500億円 ▶	2兆1,000億円
ROA	2.5% ▶	3.5%程度 ▶	4.0%程度
ROE	5.7% ▶	8.0%程度 ▶	9.0%程度
株主還元	短期的な利益変動要因を除いて連結配当性向30%以上		
財務健全性の維持	自己資本比率40%以上、D/Eレシオ1程度		

2020年のあり姿に対する進捗状況

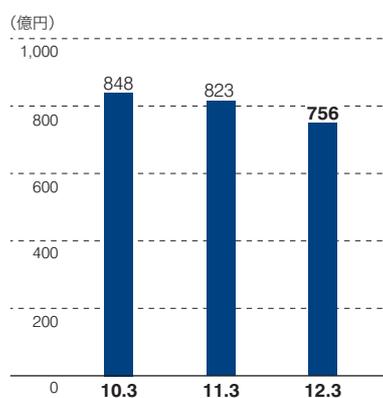
単位：百万円

(連結)	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期 (実績)	2014年 3月期 (想定)	2021年 3月期 (想定)
売上高	¥1,096,628	¥1,187,142	¥1,294,781	¥1,600,000	¥2,000,000
国内エネルギーサービス事業	968,926	1,054,644	1,174,572	1,490,000	1,630,000
海外エネルギーバリューチェーン事業	11,153	11,130	11,158	70,000	220,000
環境・非エネルギー事業	175,667	185,407	184,588	240,000	350,000
総資産 (会計年度末)	¥1,483,895	¥1,437,297	¥1,475,759	¥1,850,000	¥2,100,000
総資産当期純利益率 (ROA)	3.3%	3.1%	3.1%	3.5%	4.0%
自己資本当期純利益率 (ROE)	7.6%	6.9%	6.7%	8.0%	9.0%

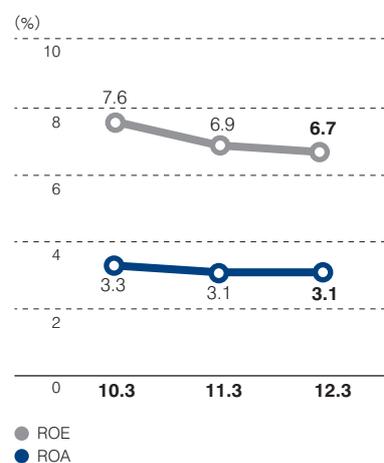
売上高



経常利益



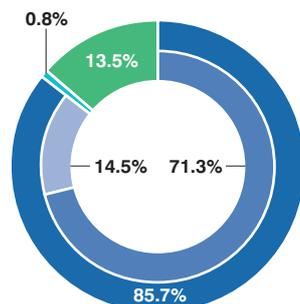
ROA / ROE



セグメント別構成比 (2012年3月期)

売上高

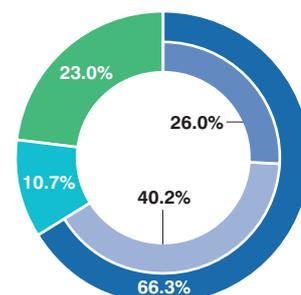
- 国内エネルギーサービス事業
- ガス
- LPガス・電力・その他エネルギー
- 海外エネルギーバリューチェーン事業
- 環境・非エネルギー事業



セグメント利益*

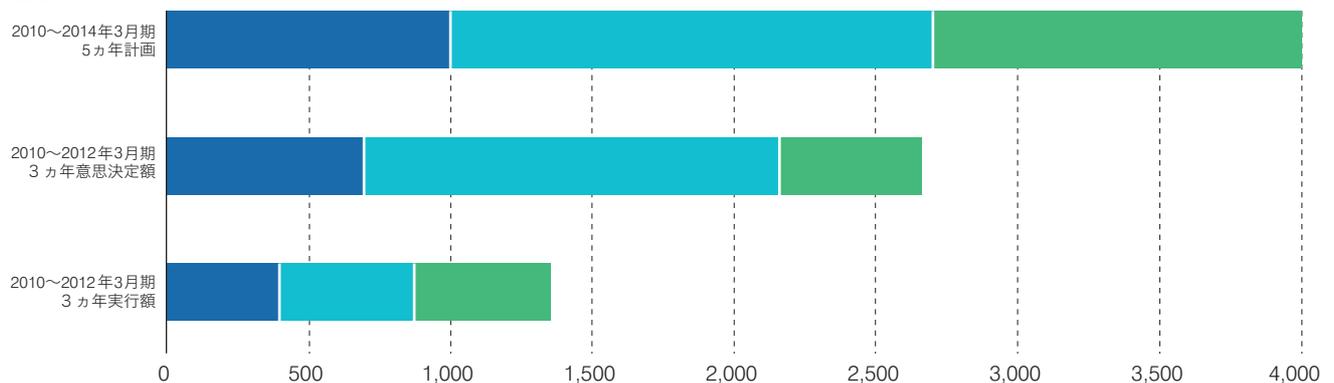
- 国内エネルギーサービス事業
- ガス
- LPガス・電力・その他エネルギー
- 海外エネルギーバリューチェーン事業
- 環境・非エネルギー事業

* 営業利益+持分法による投資損益



新規事業拡大投資

(億円)



- 国内エネルギーサービス事業
- 海外エネルギーバリューチェーン事業
- 環境・非エネルギー事業

最近の主なトピックス

国内エネルギーサービス事業

- 貯蔵容量23万m³の地上式LNGタンク1基の建設を発表(2011年8月)
- 停電時に自立運転可能なガスエンジンヒートポンプ「GHPエクセルプラス」を開発(2012年2月)
- 家庭用燃料電池(PEFC)「エネファーム」の新製品発売(2012年4月)
- 家庭用燃料電池(SOFC)「エネファームtype S」の発売(2012年4月)

海外エネルギーバリューチェーン事業

- 低燃費型LNG船2隻の新規共同保有を決定(2011年10月)
- オーストラリア・イクシスLNGプロジェクトからのLNG売買契約及び権益売買契約の締結(2011年12月)
- オーストラリア・ゴーゴンLNGプロジェクトにおける大阪ガス権益分の開発費用に対するプロジェクトファイナンス契約調印(2012年3月)
- 米国テキサス州シェールガス・オイル開発プロジェクトへの参画を決定(2012年6月)

環境・非エネルギー事業

- オージズ総研とAWSが海外のITサービスで業務提携(2011年9月)
- 中国において、世界で初めて都市ガス供給のために低濃度炭鉱メタンガス(CMM)を濃縮する事業を開始(2011年11月)
- カナダ・オンタリオ州における太陽光発電事業への共同参画を決定(2012年6月)
- 国内3ヵ所での大規模太陽光発電所の建設を決定(2012年6月)